

エピホンギターのPRのページ

EPIPHONE

の生いたち

EPIPHONE ELECTRIC GUITARSは1930年代にGibsonの故郷ミシガン州カラマズーで生まれました。1873年創立以来のスパニッシュギターの技術をふまえて、今で云うエレクトリックアコースティックを中心に、エレクトリック・スパニッシュギターと名づけて発表したのです。

そして1956年から、C-M-I (CHICAGO MUSICAL INST.)—1944年以来、Gibsonの総発売元として活動——とGibsonの輸入取引きを始めていた私たちは、1960年初頭、それまで幻想的にさえ語り伝えられていた銘器EPIPHONEを初めて日本に紹介しました。EMPEROR, RIVIERA, CASINO, WILSHIRE, NEWPORT達の雄姿を実際に手に取ってみるまで実に30年もかかったのです。カラマズー工場では、レスポールに代表されるGibsonブランドの華麗なギター作りとは対照的に、RIVIERA, CASINOに象徴されるEPIPHONEはエレクトリックアコースティックを中心に、洗練されたハンドワークをしています。それだけにプロミュージシャンの間では絶対的な信頼を集め、Gibson社のシンボルとしてレスポールとともに並び称されました。



Mr. BRUCE BOLEN

EPIPHONE

World Famous Quality Since 1873
Designed & Approved by Gibson.
A Product of Norlin Music, Inc.

ブルースを歌う CASINO

メーブルボディは、RIVIERAに比べ幾分小柄なネックもメーブルでローズ指板にはH型（ハイロイドボジション）マーフインレイ。16フレットでのフィックストマックは、ナット部140%のスリムライン傾斜ネック。それにシングルコイルダブルマフネットP.U.——これがCASINOの仕様です。ギブソン社の技術をそのまま持ち込んだダブルマフネットシステムのシングルコイルP.U.と伝統が完成したレイノルズの良いシングルコイルとのからみが生むブライトながら豊なつよくメロウなトーン——これこそが、ブルースメンが求めつづける CASINO SOUNDです。ブルースをやるにはかかせないアンプでのドライブ、直さ、オフボードでのツマキ、バックアップでのキレの強さとプレーヤーのソウルをそのまま歌い上げます。オーティスラッシュに代表されるシカゴブルースメン、ジョン・レノン、キース・リチャードなど世界のプレーヤーをとりこにする秘訣はここにあります。（ナチュラル、サンバースト）

セミアコの代名詞 RIVIERA

RIVIERAは、EPIPHONEのエルダーブラザーらしく、早くからプロミュージシャンの間で信頼の価値を受けているモデルです。メーブルネックは、18フレットフィックストマック、ナット部140%と本格派向き設計のワイドスタグシングルネック。メーブルボディはもちろぬ、メーブルセンターブロックでセンターラインをコンクリート。この究極なボディとEPIPHONEアルニコハムバッカーの組み合わせはセミアコの真髄そのもので、パワフルなサウンドは、レスポンス、サステーンに優れ、タイトなリッド・トーンからメロウなアコースティック・トーンまでとトーンレンジはブライトでプレーヤーへの応答性は抜群です。「セミアコ」と言えばRIVIERA——この伝説的経緯にふさわしい内容です。（チェリーワイン、ウォールナット）

それから数年後、この銘器を私たちが手がけることになるとは想像さえしていませんでした。1962年EPIPHONEは、カラマズーからマツモトに移り、マツモク工業株で作られることになったのです。エクスポートモデルから出発したEPIPHONEは、Gibson社の徹底した技術指導のもとに育成され、確実に私たちがEPIPHONEの名を継承してきました。以来休むことなく技術の交換、開発は進められ、ついに1975年EMPEROR, RIVIERAなど、かつての銘器の再現を果し、1976年CASINOの復活をも成し遂げました。

1930年以降の約半世紀に及ぶ伝統技術はマツモトの工場に脈々と流れ、そこで生み出されるEPIPHONE AriaDreIIは、その伝統とブランドの重みをかみしめたクラフトマンによって育てられた、Gibsonファミリーの一員なのです。



CASINO ¥65,000-



RIVIERA ¥79,000-

発売元

Epiphone AriaDreII Gibson

発売元

ARIA 荒井貿易株式会社

本社 名古屋千種区神田町1-41 電話464 T E L (052)722-7171(代)
東京千代田区三崎町3-5-6 電話101 T E L (03)230-2061(代)
大阪東区谷町4丁目45 電話540 T E L (06)945-0691(代)
福岡福岡市博多区博多駅前1-5-15 電話812 T E L (092)451-4185

発売元

マツモク工業株式会社

松本市並柳11-4